

平成 27 年 度

歳入歳出決算補充説明

平成 28 年 1 1 月

健 康 福 祉 部

平成27年度歳入歳出決算補充説明

1 一般会計

	頁 数
(1) 歳入	1
(2) 歳出	12

2 特別会計

(1) 地方独立行政法人 三重県立総合医療センター資金貸付特別会計	27
(2) 三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計	28
(3) 三重県立 ^{こども} 小児心療センター あすなろ学園事業特別会計	29

平成27年度歳入歳出決算補充説明

健康福祉部の所管する平成27年度歳入歳出決算につきまして、お手元に配付いたしました「平成27年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

1 一般会計

(1) 歳入

まず、一般会計の歳入についてご説明申し上げます。

健康福祉部の歳入合計といたしましては、

予算現額	272億	24万円
調定額	253億	3,738万8,694円
収入済額	250億	7,809万5,245円
収入未済額	2億	3,905万1,210円
不納欠損額		2,024万2,239円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第2項 負担金

第1目 民生費負担金(40頁)

予算現額	1億9,138万2,000円
調定額	1億9,659万5,398円
収入済額	1億8,612万9,452円
収入未済額	1,046万5,946円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額
後期高齢者医療財政安定化基金負担金	7,385万8,000円
草の実リハビリテーションセンター保護費負担金	6,484万3,820円
心身障がい者扶養共済事業負担金	2,261万100円
児童措置費負担金	1,111万5,541円

収入未済額の主なものは、児童措置費負担金 750 万 9,746 円、障がい児入所施設措置費保護者等負担金 240 万 1,100 円などです。

第 2 目 衛生費負担金 (42 頁)

予算現額	0 円
調定額	666 円
収入済額	666 円

これは、精神障害者措置入院費負担金を収入したものです。

第 8 款 使用料及び手数料

第 1 項 使用料

第 1 目 総務使用料 (48 頁) のうち当部関係分は、

予算現額	0 円
調定額	6 万 1,500 円
収入済額	6 万 1,500 円

これは、三重県立子ども心身発達医療センター敷地にかかる土地使用料を収入したものです。

第 2 目 民生使用料

予算現額	1 億 6,421 万 1,000 円
調定額	1 億 7,069 万 4,690 円
収入済額	1 億 7,062 万 4,076 円
収入未済額	7 万 614 円

これは、草の実リハビリテーションセンター使用料を収入したものです。

第 3 目 衛生使用料

予算現額	1,651 万 2,000 円
調定額	1,612 万 8,000 円
収入済額	1,612 万 8,000 円

これは、公衆衛生学院授業料を収入したものです。

第 2 項 手数料

第 2 目 民生手数料 (54 頁)

予算現額	2,826 万 7,000 円
------	-----------------

調定額 2,739万5,400円

収入済額 2,739万5,400円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額
介護支援専門員専門研修等事務手数料	1,769万2,400円
保育士資格登録手数料	435万7,900円

第3目 衛生手数料 (56頁)のうち当部関係分は、

予算現額 1億8,183万6,000円

調定額 1億7,323万7,340円

収入済額 1億7,323万7,340円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額
食品衛生法による許可手数料	6,908万1,200円
医薬品営業許可等手数料	3,138万7,580円
と畜検査手数料	2,722万8,400円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第2目 民生費負担金 (70頁)

予算現額 45億9,192万7,000円

調定額 45億7,142万6,921円

収入済額 45億7,142万6,921円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額
児童保護費負担金	17億146万3,620円
生活保護費負担金	14億2,133万4,000円
医療介護提供体制改革推進交付金	6億3,877万3,000円
障がい児施設措置費負担金	4億1,017万8,551円
児童扶養手当負担金	2億2,087万2,940円

第3目 衛生費負担金

予算現額	14億2,315万7,000円
調定額	14億3,889万4,382円
収入済額	14億3,889万4,382円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
難病医療費等国庫負担金	9億 3,061万 4,875円
小児慢性特定疾病医療費等負担金	2億 1,781万 2,000円
原爆被爆者手当交付金	1億 6,640万 855円

第2項 国庫補助金

第1目 総務費補助金（78頁）のうち当部関係分は、

予算現額	2億2,302万4,000円
調定額	2億1,560万1,822円
収入済額	2億1,560万1,822円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
電源立地地域対策交付金	2億 607万 9,000円
社会保障・税番号制度システム整備費補助金	696万 2,000円

第2目 民生費補助金（80頁）

予算現額	26億 974万 5,000円
調定額	16億 7,759万 5,747円
収入済額	16億 7,759万 5,747円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	3億 8,553万円
国民健康保険財政安定化基金補助金	2億 7,080万円
子ども・子育て支援対策推進事業費補助金	1億 6,666万円
社会福祉施設整備費補助金	1億 4,832万 2,000円

第3目 衛生費補助金（84頁）のうち当部関係分は、

予算現額 37億4,482万円
調定額 35億5,651万8,085円
収入済額 35億5,651万8,085円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
通院医療費負担金事業費補助金	14億 5,469万 9,000円
医療介護提供体制改革推進交付金	9億 8,744万 2,000円
医療提供体制推進事業費補助金	2億 3,641万 2,000円
医療施設等設備整備費補助金	2億 3,630万円
母子保健衛生費補助金	2億 39万 1,000円
疾病予防対策事業費等補助金	1億 7,222万 2,000円

第5目 農林水産業費補助金（92頁）のうち当部関係分は、

予算現額 0円
調定額 5万2,000円
収入済額 5万2,000円

これは、地域における食育の普及促進などに充当する消費・安全対策交付金を収入したものです。

第9目 教育費補助金（100頁）のうち当部関係分は、

予算現額 3億1,909万1,000円
調定額 3億2,349万7,000円
収入済額 3億2,349万7,000円

これは、私立高等学校等経常費助成費補助金を収入したものです。

第3項 委託金

第2目 民生費委託金（106頁）

予算現額 3,636万6,000円
調定額 3,529万4,414円
収入済額 3,529万4,414円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
遺族及び留守家族等援護事務委託金	2,012万 1,624円
特別児童扶養手当法施行事務委託金	823万 9,790円
社会福祉統計事務委託金	642万 8,000円

第3目 衛生費委託金のうち当部関係分は、

予算現額	4,200万 9,000円
調定額	4,176万 3,437円
収入済額	4,176万 3,437円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
衛生統計委託金	1,544万円
放射能測定調査委託金	1,545万 8,345円
薬事事務委託金	592万 762円

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

第1目 財産貸付収入（116頁）のうち当部関係分は、

予算現額	341万 8,000円
調定額	416万 3,783円
収入済額	416万 3,783円

これは、三重県社会福祉会館の利用料などを収入したものです。

第2目 利子及び配当金のうち当部関係分は、

予算現額	1,849万 6,000円
調定額	1,834万 9,397円
収入済額	1,834万 9,397円

これは、福祉基金、介護保険財政安定化基金などの運用に伴う利子収入です。

第2項 財産売払収入

第2目 物品売払収入のうち当部関係分は、

予算現額	0円
調定額	1,926円
収入済額	1,926円

これは、レントゲン撮影装置売却に伴う収入です。

第11款 寄附金

第1項 寄附金

第3目 民生費寄附金（120頁）

予算現額	10万円
調定額	137万9,010円
収入済額	137万9,010円

これは、みえのこども応援プロジェクトに対する寄附金などを収入したものです。

第12款 繰入金

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（124頁）のうち当部関係分は、

予算現額	75億5,921万6,000円
調定額	67億1,975万2,680円
収入済額	67億1,975万2,680円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
三重県地域医療介護総合確保基金繰入金	14億 2,854万 2,063円
地域医療再生臨時特例基金繰入金	9億 9,366万 3,563円
後期高齢者医療財政安定化基金繰入金	8億円
福祉基金繰入金	7億 5,206万 6,579円
医療施設耐震化臨時特例基金繰入金	6億 2,920万 2,000円
地域医療介護総合確保基金繰入金	6億 1,023万 256円

第13款 繰越金

第1項 繰越金

第1目 繰越金（126頁）のうち当部関係分は、

予算現額	6億3,426万7,000円
調定額	6億3,426万7,000円
収入済額	6億3,426万7,000円

これは、平成26年度からの繰越事業に充当したものです。

第14款 諸収入

第3項 公営企業貸付金元利収入

第1目 病院事業会計貸付金元利収入（128頁）

予算現額	5億2,500万円
調定額	5億2,500万円
収入済額	5億2,500万円

これは、三重県病院事業会計貸付金の償還金です。

第4項 貸付金元利収入

第7目 看護師養成貸付金返還金収入

予算現額	2,055万8,000円
調定額	2,183万8,400円
収入済額	2,127万4,400円
収入未済額	56万4,000円

これは、看護師養成貸付金の償還金です。

第26目 介護福祉士修学資金貸付金返還金収入（132頁）

予算現額	12万9,000円
調定額	12万9,600円
収入済額	12万9,600円

これは、介護福祉士修学資金貸付金の償還金です。

第29目 医師修学資金等貸付金返還金収入

予算現額	354万5,000円
調定額	2,590万7,692円
収入済額	1,756万4,763円

収入未済額 834万2,929円
これは、医師修学資金等貸付金の償還金です。

第30目 歯科技工士修学資金貸付金返還金

予算現額 194万4,000円
調定額 194万4,000円
収入済額 194万4,000円

これは、歯科技工士修学資金貸付金の償還金です。

第5項 受託事業収入

第3目 衛生関係受託事業収入（134頁）のうち当部関係分は、

予算現額 917万9,000円
調定額 902万8,490円
収入済額 902万8,490円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
衛生関係検査受託事業収入	662万8,490円
競争的研究プロジェクト受託事業収入	240万円

第9目 民生関係受託事業収入（136頁）

予算現額 11万円
調定額 11万円
収入済額 11万円

これは、社会福祉援助技術現場実習を受託したことによるものです。

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入（138頁）のうち、当部関係分は、

予算現額 15億5,433万5,000円
調定額 16億5,902万7,881円
収入済額 16億5,902万7,881円

これは、子ども医療費補助金に充当したものです。

第8項 雑入

第2目 雑入のうち当部関係分は、

予算現額	14億8,193万3,000円
調定額	15億100万9,185円
収入済額	14億8,943万1,899円
収入未済額	1,157万7,286円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
雑入	12億5,020万4,886円
心身障がい者扶養共済事業年金収入	1億8,799万円
救急医療情報システム運営事業負担金収入	2,737万7,453円

収入未済額は、債務者の生活困窮などにより未収となった生活保護費返還金1,127万6,346円などです。

第3目 過年度収入（142頁）のうち、当部関係分は、

予算現額	130万円
調定額	2億3,833万1,879円
収入済額	1,005万9,205円
不納欠損額	2,024万2,239円
収入未済額	2億803万435円

不納欠損額につきましては、児童措置費負担金、生活保護費返還金、心身障害者扶養共済事業負担金などで、地方自治法および民法における債権消滅時効の規定等に基づき処理したものです。

また、収入未済額の主なものは、過年度における生活保護費返還金1億668万8,053円、児童措置費負担金2,827万8,305円、高齢者住宅整備資金貸付金元利収入1,911万910円などによるものです。

第5目 弁償金のうち、当部関係分は、

予算現額	36万3,000円
調定額	38万9,331円
収入済額	38万9,331円

これは主に公用車交通事故示談金を収入したことなどによるものです。

第6目 違約金及び延納利息のうち、当部関係分は、

予算現額	0円
調定額	1,638円
収入済額	1,638円

これは、納入遅延などにかかる違約金です。

第15款 県債

第1項 県債

第2目 民生債（146頁）

予算現額	16億 700万円
調定額	14億 9,500万円
収入済額	14億 9,500万円

これは、介護サービス基盤整備補助金やこども心身発達医療センター整備事業費などの財源として充当したものです。

第3目 衛生債（148頁）のうち、当部関係分は、

予算現額	2億 700万円
調定額	3,700万円
収入済額	3,700万円

これは、救急医療体制再整備・医療情報提供充実事業費などの財源として充当したものです。

以上が一般会計の歳入決算の概要です。

(2) 歳出

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

健康福祉部の歳出合計といたしましては、

予算現額	1,274億1,254万1,000円
支出済額	1,237億9,241万5,016円
翌年度繰越額	10億6,918万5,000円
不用額	25億5,094万984円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第3款 民生費 (238頁)

予算現額	1,020億483万3,000円
支出済額	997億3,962万134円
翌年度繰越額	7億5,551万7,000円
不用額	15億969万5,866円

第1項 社会福祉費

第1目 社会福祉総務費

予算現額	68億7,565万円
支出済額	66億550万2,607円
翌年度繰越額	472万5,000円
不用額	2億6,542万2,393円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	35億8,822万8,939円	健康福祉部職員（民生関係）の給与費
福祉人材確保対策費	7億3,936万6,492円	福祉・介護人材の確保・育成を図る事業の実施等に要した経費
療育環境整備事業費	6億379万1,193円	こども心身発達医療センター整備事業費
民間福祉団体等協働事業費	3億1,004万3,003円	民生委員・児童委員の活動や研修、更生保護事業および地域支え合い体制づくり事業への支援等に要した経費

翌年度繰越額は、少子化対策推進事業費で、国の平成27年度補正予算（第1号）を受けて行う事業であり、年度内では県において事業執行に必要な期間

が確保できなかったことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、市町少子化対策交付金の実績減 1 億 3,485 万円などです。

第 2 目 障がい者福祉費 (240 頁)

予算現額	105 億 5,385 万円
支出済額	104 億 7,747 万 8,588 円
翌年度繰越額	919 万 6,000 円
不用額	6,717 万 5,412 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
障害者介護給付事業費	70 億 9,670 万 9,971 円	障害者総合支援法に基づく各種障がい者サービスの提供に要した経費
障がい児(者)医療対策費	22 億 1,871 万 8,935 円	市町が実施する障がい者医療費助成事業を支援するために要した経費
障がい者地域生活支援事業費	4 億 9,201 万 6,483 円	障害者手帳の交付、相談支援体制の充実、障がい福祉サービスに従事する人材の育成等に要した経費
障がい者所得保障事業費	4 億 1,983 万 3,105 円	心身障がい者の生活の安定を図るため、特別障害者手当の給付や年金給付共済事業に要した経費

翌年度繰越額は、障がい者地域生活支援事業費などで、国の平成 27 年度補正予算(第 1 号)を受けて行う事業であり、年度内では県において事業執行に必要な期間が確保できなかったことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、障がい者医療費補助金の実績減 4,636 万 5,065 円などです。

第 3 目 老人福祉費 (242 頁)

予算現額	453 億 5,670 万 6,000 円
支出済額	448 億 9,780 万 1,303 円
翌年度繰越額	1 億 4,056 万 9,000 円
不用額	3 億 1,833 万 5,697 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
介護保険制度実施関係事業費	214億 5,229万 4,549円	介護給付費県負担金、介護保険事業者・施設の指定および指導等に要した経費
老人医療対策費	198億 8,950万 1,071円	後期高齢者に係る医療費の一部を負担することに要した経費や、後期高齢者医療制度において低所得者の保険料を軽減した分を補てんする経費など、高齢者が適切な医療を受けられるようにするために要した経費
介護基盤整備関係事業費	22億 6,349万 8,311円	要介護高齢者やその介護者を支援するため、老人保健福祉施設の整備助成等、介護サービス基盤の整備促進に要した経費
高齢者在宅生活支援事業費	10億 1,715万 1,170円	地域包括支援センター事業の支援に要した経費、軽費老人ホーム運営費等の助成に要した経費、認知症高齢者を地域で支える体制づくりなどに要した経費
介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業費	2億 183万 8,371円	介護基盤緊急整備等臨時特例基金残余额の返還などに要した経費

翌年度繰越額は、介護基盤整備関係事業費で、補助事業者において、設計内容の見直しおよび資材の入手等に不測の日数を要したことなどからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、介護サービス施設・設備整備推進事業費の実績減2億8,268万9,000円などです。

第4目 遺族等援護費 (244頁)

予算現額	3,851万 2,000円
支出済額	3,610万 3,824円
不用額	240万 8,176円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
戦傷病者・戦没者遺族援護事業費	3,610万 3,824円	戦没者追悼式の挙行、戦傷病者に対する療養の給付などに要した経費

不用額の主なものは、遺族及び留守家族等援護事業費の実績減 145 万 3,760 円などです。

第5目 社会福祉施設費

予算現額 5 億 3,481 万 7,000 円
 支出済額 5 億 2,015 万 6,507 円
 不用額 1,466 万 493 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
県立障がい児(者)福祉施設等事業費	3億 3,640万 5,448円	障害者総合支援法、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法に基づき設置された施設の運営に要した経費
女性相談所費	9,592万 4,933円	女性相談所の管理運営および一時保護に要した経費
障がい者施設福祉費	6,708万 9,290円	社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金残余额の返還などに要した経費

不用額の主なものは、草の実リハビリテーションセンター運営費の実績減 570 万 7,350 円や身体障害者総合福祉センター運営費の実績減 360 万 5,645 円などです。

第6目 国民健康保険指導費 (248 頁)

予算現額 159 億 140 万 9,000 円
 支出済額 158 億 9,975 万 5,607 円
 不用額 165 万 3,393 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
国民健康保険行政事務費	158億 4,776万 3,797円	国民健康保険事業の円滑な運営を図るため、保険者および国民健康保険団体連合会に対する指導や助成に要した経費

不用額の主なものは、国民健康保険指導事務費の実績減 158 万 6,255 円などです。

第7目 子ども対策費

予算現額	3,063万9,000円
支出済額	2,869万951円
不用額	194万8,049円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
子ども・若者事業推進費	2,869万951円	青少年指導専門員の配置などに要した経費

不用額の主なものは、子ども・若者事業推進費の実績減194万8,049円などです。

第2項 児童福祉費

第1目 児童福祉総務費（250頁）

予算現額	129億9,550万4,000円
支出済額	124億7,193万5,728円
翌年度繰越額	1億71万円
不用額	4億2,285万8,272円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
児童手当事業費	45億2,975万6,334円	児童手当の支給に要した経費
保育所事業費	36億5,964万1,715円	子ども・子育て支援法に基づく教育・保育施設の運営助成に要した経費
子ども医療対策費	22億5,985万7,899円	市町が実施する子ども医療費助成事業を支援するために要した経費
特別保育事業費	12億7万2,884円	低年齢児保育等を実施する保育所、地域子育て支援拠点、病児保育施設および放課後児童クラブの運営等の助成に要した経費

翌年度繰越額は、保育所事業費で、国の平成27年度補正予算（第1号）を受けて行う事業であり、年度内では県において事業執行に必要な期間が確保できなかったことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、三重県安心こども基金積立金の実績減2億4,745万1,285円および子ども医療費補助金の実績減8,975万5,101円などです。

第2目 児童措置費 (252頁)

予算現額	46億3,372万5,000円
支出済額	43億4,011万8,743円
不用額	2億9,360万6,257円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
児童措置費	29億7,866万2,309円	要保護児童の児童福祉施設への入所措置に要した経費
障がい児福祉費	13億6,145万6,434円	心身障がい児の児童福祉施設への入所措置に要した経費

不用額の主なものは、児童入所施設措置費の実績減2億9,277万8,293円などです。

第3目 母子福祉費

予算現額	6億8,478万4,000円
支出済額	5億2,691万6,148円
翌年度繰越額	1億3,815万円
不用額	1,971万7,852円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
母子医療対策費	4億5,249万7,398円	市町が実施する一人親家庭等医療費助成事業を支援するために要した経費

翌年度繰越額は、ひとり親家庭等対策費で国の平成27年度補正予算(第1号)を受けて行う事業であり、年度内では県において事業執行に必要な期間が確保できなかつたことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、一人親家庭等医療費補助金の実績減1,590万4,602円などです。

第4目 児童福祉施設費 (254頁)

予算現額	9億4,375万4,000円
支出済額	5億4,833万4,418円
翌年度繰越額	3億5,855万円
不用額	3,686万9,582円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
児童虐待防止総合対策事業費	3億 2,665万 2,947円	相談体制の充実や関係機関との連携強化、要保護児童の家族再生支援の強化など総合的な児童虐待防止対策事業に要した経費
児童相談センター費	1億 7,157万 3,421円	児童相談所および一時保護所の管理運営等に要した経費

翌年度繰越額は、児童虐待防止総合対策事業費で国の平成 27 年度補正予算（第 1 号）を受けて行う事業などであり、年度内では県において事業執行に必要な期間が確保できなかったことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、家庭的養護推進事業費の実績減 2,805 万 4,364 円などです。

第 3 項 生活保護費

第 1 目 生活保護総務費（256 頁）

予算現額	3,851 万 6,000 円
支出済額	3,245 万 2,516 円
不用額	606 万 3,484 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
生活保護適正化推進事業費	2,791万 3,649円	生活保護法の適正実施のための生活保護システムの運用等に要した経費
監査指導費	297万 6,324円	社会福祉法人等に対する指導・監査等に要した経費

不用額の主なものは、生活保護適正化推進事業費の実績減 218 万 6,015 円および生活保護システム事業費の実績減 149 万 336 円などです。

第 2 目 扶助費（258 頁）

予算現額	26 億 9,579 万 3,000 円
支出済額	26 億 4,150 万 6,344 円
不用額	5,428 万 6,656 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
保護費	26億 4,150万 6,344円	生活保護法に基づいて生活扶助、住宅扶助、教育扶助、医療扶助、葬祭扶助等の保護の実施に要した経費

不用額の主なものは、生活保護法第73条関係負担金の実績減4,594万7,223円などです。

第4項 災害救助費

第1目 救助費

予算現額	7億 2,117万 4,000円
支出済額	7億 1,286万 6,850円
翌年度繰越額	361万 7,000円
不用額	469万 150円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
災害救助事業費	7億 1,286万 6,850円	医療施設耐震化臨時特例基金を活用した災害拠点病院等の耐震化を図るための助成等に要した経費および御嶽山噴火による災害弔慰金等に要した経費

翌年度繰越額は、災害備蓄倉庫の設計内容の見直しに不測の日数を要したことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、災害医療体制強化推進事業費の実績減466万6,031円などです。

第4款 衛生費（262頁）のうち、当部関係分は、

予算現額	234億 7,180万円
支出済額	221億 2,015万 1,697円
翌年度繰越額	3億 1,366万 8,000円
不用額	10億 3,798万 303円

第1項 公衆衛生費

第1目 公衆衛生総務費

予算現額	55億8,979万2,000円
支出済額	54億3,159万3,457円
不用額	1億5,819万8,543円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	36億8,133万9,916円	健康福祉部職員（衛生関係）の給与費
母子保健対策費	5億7,047万4,792円	先天性代謝異常等の検査、特定不妊治療に係る費用の助成等に要した経費
児童援護費	4億7,714万8,866円	身体障がい児に対する育成医療の給付、小児慢性特定疾病医療費の公費負担等に要した経費

不用額の主なものは、不妊相談・治療支援事業費の実績減4,946万2,255円、小児心療センターあすなろ学園諸費の実績減1,868万2,412円および原爆被爆者各種手当支給事業費の実績減1,810万9,455円などです。

第2目 結核対策費（264頁）

予算現額	3,951万8,000円
支出済額	3,144万384円
不用額	807万7,616円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
結核医療費	2,422万7,771円	結核患者医療費の公費負担等、結核患者の適正な医療の給付に要した経費
結核対策費	721万2,613円	感染症予防法に基づき私立学校、社会福祉施設等が行う定期健康診断に対する助成および患者への服薬支援等に要した経費

不用額の主なものは、結核医療費の実績減675万4,229円などです。

第3目 予防費

予算現額	27億4,794万2,000円
支出済額	26億5,715万5,970円
不用額	9,078万6,030円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
難病対策費	22億3,479万9,804円	特定疾患等患者の自己負担を軽減するための治療費、スモン患者のはり等施術費についての公費負担、肝炎治療にかかる医療費助成等に要した経費
がん対策推進費	1億5,988万1,232円	がん診療施設整備にかかる助成やがん診療連携拠点病院の運営にかかる経費の助成、地域がん登録の実施等に要した経費
小動物管理費	1億2,154万6,148円	狂犬病予防法、動物の愛護および管理に関する法律に基づく野犬等の捕獲等や動物愛護に関する事業等に要した経費

不用額の主なものは、指定難病等対策事業費の実績減5,043万3,437円およびがん医療基盤整備事業費の実績減2,146万2,091円などです。

第4目 精神衛生費 (266頁)

予算現額	31億9,385万3,000円
支出済額	31億1,492万7,902円
不用額	7,892万5,098円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
精神保健医療対策事業費	30億7,114万6,875円	措置入院患者医療費および在宅精神障がい者の通院医療費の公費負担、精神科救急医療システムの運用等に要した経費
地域自殺対策緊急強化事業費	3,016万6,286円	市町・民間団体の自殺対策事業への支援、メンタルパートナーなど人材育成等に要した経費

不用額の主なものは、精神通院医療事業費の実績減7,355万1,475円などです。

第5目 衛生試験研究費 (268頁)

予算額	3億1,900万円
支出済額	1億4,578万1,398円
翌年度繰越額	1億3,618万9,000円
不用額	3,702万9,602円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
衛生試験研究管理費	1億2,948万5,145円	保健環境研究所の管理運営に要した経費

翌年度繰越額は、衛生試験研究管理費で、自家用発電設備改修に係る施工内容、調達方法の選定等について不測の日数を要したことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、衛生試験研究管理費の実績減3,673万5,557円などです。

第2項 環境衛生費

第1目 食品衛生指導費 (270頁)

予算現額	9,221万8,000円
支出済額	8,765万1,503円
不用額	456万6,497円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
食の安全食品検査事業	4,655万5,550円	県内で生産または流通する食品に対する残留農薬、残留動物用医薬品、遺伝子組換え食品、アレルギー物質等の検査に要した経費
食の安全食肉衛生事業	2,113万6,471円	と畜検査の実施、と畜場の衛生対策の指導、BSE(牛海綿状脳症)検査、食鳥検査の実施、食鳥処理場の衛生対策の指導に要した経費

不用額の主なものは、食の安全総合監視指導事業費の実績減215万6,424円および食品表示適正化指導事業費の実績減111万4,905円などです。

第2目 環境衛生指導費 (272 頁)

予算現額	2,418万6,000円
支出済額	2,332万9,245円
不用額	85万6,755円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
生営法施行費	1,892万3,000円	公益財団法人三重県生活衛生営業指導センターが実施する経営相談、指導事業に対する助成などに要した経費
生活衛生諸費	440万6,245円	生活衛生営業施設等の許可および監視等に要した経費

不用額の主なものは、生活衛生諸費の実績減85万5,755円などです。

第3項 保健所費

第1目 保健所費 (274 頁)

予算現額	7,632万9,000円
支出済額	6,242万7,223円
不用額	1,390万1,777円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
保健所経常費	5,693万747円	保健所の運営に要した経費

不用額の主なものは、保健所運営費の実績減1,326万4,253円などです。

第4項 医薬費

第1目 医務費

予算現額	46億6,913万5,000円
支出済額	40億4,656万9,525円
翌年度繰越額	8,359万9,000円
不用額	5億3,896万6,475円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
地域医療対策費	25億 9,429万 6,346円	自治医科大学の運営費負担、医師確保対策、医師等のキャリア形成支援等に要した経費
救急医療対策費	14億 4,537万 1,619円	医療施設の施設・設備への補助、重篤救急患者に対処する救命救急センターの運営に対する助成、広域災害・救急医療情報システムの管理運営、三重県ドクターヘリの運航支援などに要した経費

翌年度繰越額は、救急医療対策費などで、補助事業者において、設計内容の見直しに不測の日数を要したことなどからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、救急・へき地医療施設設備整備費補助金の実績減 2億 368万 2,557円および医療施設等施設・設備整備費補助金の実績減 1億 9,663万 1千円などです。

第2目 医療従事者確保対策費 (276頁)

予算現額	3億 7,504万 2,000円
支出済額	2億 9,186万 4,399円
不用額	8,317万 7,601円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
看護職員確保対策費	2億 8,954万 5,099円	潜在看護職員の再就職支援等を行うナースセンター事業の実施、病院内保育所運営費の助成、修学資金の貸付など看護職員確保対策事業に要した経費

不用額の主なものは、看護職員確保対策事業費の実績減 8,143万 4,485円などです。

第3目 医療従事者養成費 (278頁)

予算現額	9億 8,543万 7,000円
支出済額	9億 8,232万 8,915円
不用額	310万 8,085円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
公立大学法人関係事業費	6億 9,494万 1,020円	公立大学法人三重県立看護大学に対する運営費交付金および三重県公立大学法人評価委員会の運営に要した経費
看護職員養成支援事業費	2億 4,204万 6,455円	准看護師資格試験の実施、看護師・助産師養成所の運営に対する助成等に要した経費

不用額の主なものは、看護職員試験免許関係事業費の実績減 128 万 2,545 円などです。

第4目 薬務費 (280頁)

予算現額	3億 2,326万 1,000円
支出済額	2億 1,220万 3,754円
翌年度繰越額	9,388万円
不用額	1,717万 7,246円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
みえライフイノベーション総合特区推進事業費	1億 5,922万 8,626円	「みえライフイノベーション総合特区」における企業等の研究・製品開発を促進するための研究拠点等の整備・運営や特区関連の企業や行政機関との連携に要した経費
医薬分業推進事業費	1,224万 6,000円	地域医療に貢献できる「かかりつけ薬局」を推進するため、薬局の処方箋応需体制の整備、訪問薬剤管理指導に係る研修の実施、地域の拠点となる薬局への無菌調剤室の整備等に要した経費

翌年度繰越額は、みえライフイノベーション総合特区医療情報利活用推進事業費で、補助事業者において、計画内容の見直しに不測の日数を要したことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、みえライフイノベーション総合特区医療情報利活用推進事業費の実績減 918 万 3,000 円などです。

第5項 病院費

第1目 病院費

予算現額	50億3,608万7,000円
支出済額	50億3,287万8,022円
不用額	320万8,978円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
病院事業会計支出金	33億3,679万1,000円	地方公営企業法第17条の2などに基づく、三重県病院事業会計に対する負担金、補助金、貸付金に要した経費
地方独立行政法人三重県立総合医療センター関係事業費	16億9,605万3,130円	地方独立行政法人三重県立総合医療センターに対する運営費負担金および同センター評価委員会の運営に要した経費

不用額の主なものは、病院事業会計負担金の実績減297万1,000円などです。

第10款 教育費

第9項 私立幼稚園費

第1目 私立幼稚園費（466頁）

予算現額	19億3,590万8,000円
支出済額	19億3,264万3,185円
不用額	326万4,815円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
私立幼稚園振興費	19億3,264万3,185円	私立幼稚園振興補助金、私立幼稚園心身障がい児助成事業補助金等に要した経費

不用額の主なものは、私立幼稚園教育関連事業費補助金の実績減302万411円などです。

以上で一般会計の歳入歳出決算の概要を終わります。

2 特別会計

引き続き特別会計についてご説明申し上げます。

(1) 地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計

まず、496 頁の地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計は、県立総合医療センターが行う建設改良事業等に必要な資金について、県が地方債を発行して同センターに対して行う貸付とその地方債元利償還金および同センターが地方独立行政法人化前に発行した地方債の元利償還金の経費を経理するものです。

歳入といたしまして、

第1款 諸収入

予算現額	14 億 866 万 3,000 円
調定額	14 億 866 万 2,650 円
収入済額	14 億 866 万 2,650 円

これは、建設改良のために県が発行した地方債にかかる元利償還金に充てる財源として同センターから収入したものです。

第2款 県債

予算現額	2 億 9,590 万円
調定額	2 億 9,590 万円
収入済額	2 億 9,590 万円

これは、建設改良に要する資金として、同センターに対し貸し付けるために県が発行したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予算現額	17 億 456 万 3,000 円
調定額	17 億 456 万 2,650 円
収入済額	17 億 456 万 2,650 円

次に、498 頁の歳出につきましては、

予算現額	17 億 456 万 3,000 円
支出済額	17 億 456 万 2,650 円
不用額	350 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付費	17億 456万 2,650円	建設改良にかかる資金の貸付および借入にかかる元利償還金に要した経費

(2) 三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計

次に、502 頁の三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計は、母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づいて県内の母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の自立促進を図るために、修学資金、生活資金等の各種資金について貸付を行うものです。

歳入といたしまして、

第2款 諸収入

予算現額	2億8,776万9,000円
調定額	6億6,910万792円
収入済額	2億7,798万3,078円
不納欠損額	259万1,068円
収入未済額	3億8,852万6,646円

これは、主に貸付金元利償還金などを収入したものです。

不納欠損額は、母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付金元利収入で、民法における債権消滅時効の規定等に基づき処理したものです。

また、収入未済額は貸付金元利償還金にかかるものです。

第4款 繰越金

予算現額	9,335万8,000円
調定額	9,335万8,644円
収入済額	9,335万8,644円

これは前年度からの繰越金です。

第5款 繰入金 (504 頁)

予算現額	1,150万円
調定額	1,047万7,303円
収入済額	1,047万7,303円

これは一般会計からの繰入金を収入したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予算現額	3億9,262万7,000円
調定額	7億7,293万6,739円
収入済額	3億8,181万9,025円
不納欠損額	259万1,068円
収入未済額	3億8,852万6,646円

次に、506頁の歳出につきましては、

予算現額	3億9,262万7,000円
支出済額	2億8,723万4,992円
不用額	1億539万2,008円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
母子福祉資金貸付金	2億5,766万2,159円	母子、父子家庭や寡婦の経済的自立を図るため、児童の修学などの資金を無利子又は低利で貸し付けるために要した経費
寡婦福祉資金貸付金	1,305万1,480円	
事務費	1,050万3,315円	
父子福祉資金貸付金	601万8,038円	

不用額の主なものは、貸付金の実績減1億436万7,323円などです。

これにより、実質収支額は508頁のとおり9,458万4,033円となり、この額を平成28年度へ繰り越しています。

(3) 三重県立^{こども}小児心療センターあすなろ学園事業特別会計

最後に、510頁の三重県立^{こども}小児心療センターあすなろ学園事業特別会計は、児童精神科医療施設および医療型障害児入所施設である県立小児心療センター^{こども}あすなろ学園の運営を行うものです。

歳入といたしまして、

第1款 分担金及び負担金

予算現額	8,173万6,000円
調定額	7,766万8,983円
収入済額	7,766万8,983円

これは主に措置入院にかかる入院料などを収入したものです。

第2款 使用料及び手数料

予算現額	6億1,319万6,000円
調定額	6億678万4,555円
収入済額	6億648万1,646円
収入未済額	30万2,909円

これは入院料および外来診察料を収入したものです。

また、収入未済額につきましては、主に入院料で生じたものです。

第4款 繰入金

予算現額	3億1,626万円
調定額	2億9,757万7,588円
収入済額	2億9,757万7,588円

これは一般会計からの繰入金を収入したものです。

第5款 諸収入 (512頁)

予算現額	870万7,000円
調定額	1,222万6,855円
収入済額	908万8,172円
不納欠損額	19万5,907円
収入未済額	294万2,776円

これは主にサテライトクリニックにおける診療報酬などを収入したものです。

不納欠損額は、過年度のあすなろ学園使用料で、地方自治法における債権消滅時効の規定に基づき処理したものです。

また、収入未済額につきましては、過年度のあすなろ学園使用料等にかかるものです。

第6款 繰越金

予算現額	2万3,000円
調定額	2万3,027円
収入済額	2万3,027円

これは前年度からの繰越金です。

第8款 国庫支出金

予算現額	790万円
調定額	795万円
収入済額	795万円

これは母子保健医療対策等総合支援事業費補助金を収入したものです。

第9款 県債

予算現額	200万円
調定額	200万円
収入済額	200万円

これは、備品整備の財源として充当したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予算現額	10億2,982万2,000円
調定額	10億423万1,008円
収入済額	10億78万9,416円
不納欠損額	19万5,907円
収入未済額	324万5,685円

次に、516頁の歳出につきましては、

予算現額	10億2,982万2,000円
支出済額	10億78万203円
不用額	2,904万1,797円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
人件費	7億7,347万238円	職員給与費等
運営事業費	2億2,454万8,187円	管理運営費
医療支援事業費	276万1,778円	サテライト診療、シンポジウム等

不用額の主なものは、管理運営費の実績減などによるものです。

これにより、実質収支額は520頁のとおり9,213円となり、この額を平成28年度へ繰り越しています。

以上をもちまして、平成 27 年度健康福祉部関係の歳入歳出決算の概要の説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。